



発行こいで義一後援会 事務所〒475-0828 半田市瑞穂町 5-3-18 ☎0569-58-0967

編集責任者こいで義一 連絡所〒475-0078 半田市新池町 2-201-22 ☎0569-29-0616

発行日平成26年10月20日

JR武豊線高架と区画整理の計画決定間近…



11月初旬に地元説明会…

JR 武豊線と半田駅周辺の区画整理事業について、来年秋の計画決定を前提に地元住民説明会が10月下旬から11月上旬にかけて行われます。現在、JR 半田駅周辺は空家・空地が目立つ状況で、残念ながら“寂れた”状況にあります。この鉄道高架と区画整理をチャンスと捉え、かつての



武豊線は半田駅を中心に高架となります

活を取り戻したいと考えます。

地元の力なしに街づくりは出来ません !!

まちづくりは住民・地権者・事業者など、多くの方々の思いをまとめないと成功しません。この為に、地元の方が主体になって“JR半田駅前まちづくり実行委員会”を立ち上げて頂いています。地元の方々の思いがまとまれば、きっと素晴らしいまちづくりができます。私たち半田市議会もお手伝いさせていただきますので、いい結果を残せるようにしたいものです。



給食センター運営にも危機管理システムを…

ノロウイルスやアレルギー食対策など課題が…

半田市は給食センターの建替えの計画もあるので、9月に東京ビッグサイトで開催された学校給食関連の展示会に行ってまいりました。今回はアレルギー食対応の関連ブースやノロウイルスなど食中毒対策をテーマとした講演等があり良い勉強になりました。アレルギー食対応に関連した、食材やメニュー作りが紹介されていました。命に係わる事でもあり、きめ細かな厳格な対応の必要性を感じました。



HACCP や ISO22000 を!!

求められるオペレーションを厳格に実施するためには、相応の管理システムが必要となります。学校給食センターにおいても、民間では一般的なHACCP(ハサップ)やISO22000等の導入が必要だと考えます。



下半田祭礼

神輿奉納は船頭重吉の帰還と…

船頭重吉は 484 日の記録的な漂流の後…

下半田祭礼に登場する神輿は、文化 14 年 (1817) に半田村の千石船の船頭達によって業葉神社へ奉納されたものです。この神輿の奉納に関する覚書には、26 名の船頭たちが「神輿奉納をするにあたって講を始めたいので、榊原治右工門と竹本與四郎に世話人を依頼したい」との記述があります。奉納の趣旨は“五穀成就、村中安全、海上無難”などとありますが、484 日という記録的な漂流をした半田村の船頭重吉の帰還を感謝する奉納であった可能性が有ります。



神輿奉納決定の 36 日前に択捉島へ帰還 !!

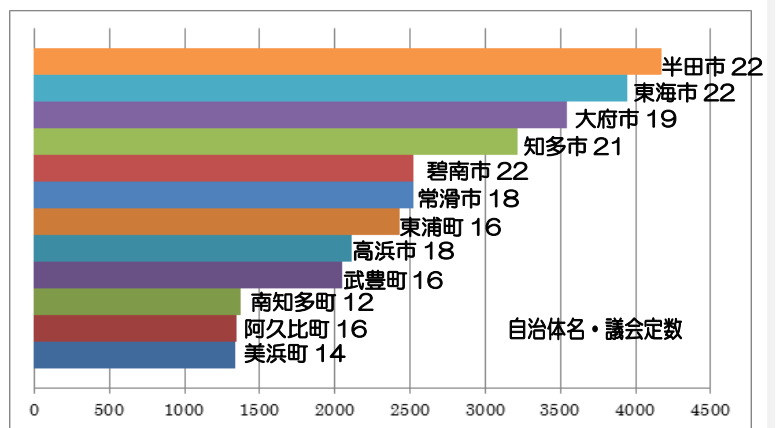
この覚書が書かれた一ヶ月程前 7 月 9 日に、督乗丸の船頭であった半田村出身の重吉と乗組員の 2 名が漂流から 4 年ぶりに択捉島に帰還しています。当時どのように情報伝達がされていたか明らかでなく裏付けもありませんが、択捉島からの知らせに喜んだ半田村の船頭仲間が、重吉達の無事を感謝して神輿奉納を決めた可能性は充分にあります。資金不足を講によって解決し奉納を進めたことから、当時の半田村の船頭たちの思いをしるものがあります。



市議会の適正な議員定数は？

議員定数については、どこの自治体も財政難を理由として削減の傾向にあります。議員一人当たりの有権者の人数について近隣自治体と比較してみました。半田市の 1 議席あたりの有権者は 4174 人でした。グラフの下位の市町は、1 議席に対しての有権者数は半田市の 3 分の 1 程度です。比率をあてはめれば、議会としての機能が果たせるか疑問が生じます。議席数の適正は、議員一人一人の活動内容次第ということでしょうか。

近隣市町議会の議席当りの有権者数



こいで義一と

市政を語るざだん会

連絡先

Tel: 090-8070-8327

Fax: 0569-29-0616

E-mail: y-koide@cac-net.ne.jp

市政や地域の課題について、皆様のご意見をお聞かせ頂く“座談会”です。お気軽にご参加下さい。

11月 8日(土)午後7時～瑞穂記念館

11月 15日(土)午後7時～北区第一区民館

11月 16日(日)午後2時～山ノ神共集館

11月 30日(日)午後2時～大矢知コミュニティ

